

ほたるびたより

Vol.7

人形・仏具 供養祭

12/21(日)

受付 12:00~

住職による読経 13:00~

雨天決行



今月の住職のことば

行住坐臥

行住坐臥とは、日常の立ち居振る舞いを通して内面の修業を深めること

ぎょうじゅうざが

「師走」

今年も早いもので、もう年末が追ってきた。暦は師走（しわす）。『師の元から走り去る』が語源らしい。

丁稚や奉公があつた時代、年末だけは師の元より実家への帰省が許され、走って帰る姿を形容したのだろう。関西では、芸事の世界で「事始め」が行われる。これも12月13日に早めに師へ挨拶し、親元へ帰ることを指す。テレビで流れる寺の煤払いも同時期だ。かつて、修行時代と戒律の寺で過

ごした時、年末には仏名懺悔会（ぶつみょうざんげい）を毎年行っていた。過去、現在、未来の仏の名を唱えて、一年の懺悔をする法会。声を枯らし投地を繰り返したのは忘れられない。

払え、清め、新年を迎える。正恵寺では12月21日に行形仏具供養祭を行います。厄除けなどのご祈祷も受け付けております。お気軽に尋ねください。皆さま良いお年をお迎えください。

大切なぬいぐるみ・人形・遺品・思い出の品・仏具を、心を込めてご供養いたします

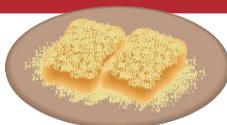
供養料

人形、小物など1個…1,000円から
45ℓビニール袋1袋分…4,000円
※仏壇などの大きなものや、量が多い場合、ガラスケース入りの人形等の料金はお問い合わせください。
※お支払いは現金、PayPayのみご利用いただけます。

事前受付

供養祭前日までの開園時間
9:00~16:30 の間でいつでも受け付けております。

当日は無料でつきたてのお餅と豚汁
がお召し上がりいただけます！
(人形等をお持ちでなくてもOK)



教えて！ほたるちゃん 除夜の鐘で消すという煩惱ってなに？



大晦日に除夜の鐘を突く回数は一〇八回。その回数は人間の煩惱の数で、その煩惱を消すために鐘を鳴らすということは、皆さんよく御存じのことだと思います。

煩惱とは、「心身を悩ませ煩わせる心の働き」を意味する仏教用語。数で、その煩惱を消すために鐘を鳴らすということは、皆さんよく御存じのことだと思います。

煩惱が一〇八個である理由は諸説あります。人に迷いや欲を与える6つの感覚を「六根（目・耳・鼻・舌・身・心）」というのですが、そこで生じた感情は「好（快感）・悪（不快感）・平（どちらでもない）」の三つに分けられ、さらに「染（きたない）・淨（きれい）」の二つに分類されます。どちらも自然な感情ですが、過度の快不快×2つの淨不淨×3つの時間軸「108」となり、煩惱を表す

という説が有力です。

正恵寺の ありがとう 2025年



今年の正恵寺は、毎日が文化祭のような賑やかで楽しい一年でした。開園準備の慌ただしさと“正恵寺オールスターズ”誕生の冬。園内の花が開花し、墓域がカラフルに色づいた春。猛暑の中の雑草刈りとホタル育成、寺体験イベントで賑わった夏。寺カフェ「梅の刻」オープンと精進弁当チャレンジの秋。出会えた全てのお客様に感謝して、これからも歩みを進めてまいります。2026年の正恵寺もお楽しみに！

正恵寺では
 *葬儀*法事*各種ご祈祷
 *ペット葬儀*ペット供養*本堂・お茶室
 のレンタルスペースの相談を受け付けてお
 ります。お気軽にお電話、ご来園ください。

正恵寺・野田ほたるローズガーデン
 住所:千葉県野田市船形620
 電話番号:04-7196-6205



ホームページ インスタグラム X



12月の開運日

◎一粒万倍日(いちりゅうまんばいび)…この日に
 まいた糀(もみ)は万倍にもなって実るとされています。
 新しく物事を始めるのに最良の日。

6日・8日・9日・20日・21日

◎寅の日(とらのひ)…虎の体毛が金色であることから、金運アップが期待できる日。旅行の出発日にも良いとされています。

11日・23日

◎巳の日(みのひ)…財運の吉日。財布の購入におすすめです。

2日・14日

◎天赦日(てんしゃび)…「天が万物の罪を許す日」とされ、全てのことがスムーズにいく最上級の吉日。21日